

あそしえ 通信

VOL.41

令和6年10月1日

発行：社会福祉法人あそしえ

法人本部	浜松市中央区金折町 804-1 TEL 053-545-9754 FAX 053-545-9764
あそしえ (生活介護)	浜松市中央区金折町 807-1 TEL 053-427-1190 FAX 053-427-1200
あそしえ (就労継続支援 B 型)	浜松市中央区金折町 957-2 TEL 053-544-5488 FAX 053-544-5488
あそしえ (共同生活援助)	浜松市中央区金折町 804-1 TEL 053-545-3741 FAX 053-545-3715
あそしえ (児童発達支援)	浜松市中央区舘塚二丁目 6-13 TEL 053-489-3200 FAX 053-489-3216

理事長就任のご挨拶

令和6年6月22日の理事会におきまして、前理事長大場栄雄の後任として理事長に就任いたしました、大場史人（おおばふみと）と申します。理事長就任にあたりご挨拶申し上げます。

当法人は当事者家族が中心となり、平成15年9月に設立されました。当初は十数名のご利用者数名の職員から始まり、現在では法人全体で約80名のご利用者約60名の職員が在籍しています。ご利用者や職員の安心・安全を守っていかねばならない重責を感じています。

私が理事長として果たすべき役割は、大きく3つあると考えています。

一つ目は、社会的な支援が必要な方々に対して継続的・安定的に福祉サービスを提供していくことです。安定した事業運営を行っていくためには、人材確保と経営基盤の強化が重要です。人口減少や少子高齢化が社会的な課題となっておりますが、職員が安心して働きやすい職場を目指し、人材確保及び離職防止に努めて参ります。運営の効率化や適正化により、経営基盤の強化を図ります。今後想定される南海トラフ地震に備えて、有事の際に早急に法人機能の復旧及び事業継続ができるよう準備や訓練を進めていきます。

二つ目は、サービスの質の向上です。人事考課制度や研修体系を見直し、職員一人ひとりが意欲的・主体的に業務に取り組めるよう努めて参ります。職員個人だけでなく、組織として同じ理念や目的を共有しながら、ご利用者主体のサービス提供ができる集団を目指します。サービス提供にあたっては、ご利用者が自己選択・自己決定できるように社会参加の機会を提供しながら、多くの活動や行事等を通して様々な体験ができるよう支援していきます。

三つ目は、地域や他法人との連携強化です。地域の方々により身近な場所・存在として感じていただけるように、地域の行事や祭りに積極的に参加します。日頃から地域の方々と助け合うことができるよう、顔と顔の見える関係性や繋がりを大切にいきます。当法人だけでは解決困難なニーズや社会課題については、他法人と連携しながら包括的な視点で事業展開していくことが必要と考えています。

最後に、私の幼少期の話をさせていただきます。私は東京都青梅市という町で生まれ、都営団地に小学校2年生まで住んでいました。私が5歳の時に、父の仕事の関係で休日に障がいのある同じ年齢くらいの子が時折、家に遊びに来ていました。その子と一緒に遊んでいる時に、いつも遊んでいる友達に声を掛けるとパッと逃げていきました。別の友達に声を掛けても同じ反応でした。また別の友達の家に行くと、友達の母親もいつもと違う表情で私の隣にいるその子を睨みつけているのが分かりました。別の日にその子と遊んでいると、友達が侮辱や冷笑しているのが分かりました。この子と遊ぶことは「何がいけないのか」「正しくないのかもしれない」という感情が芽生えてきました。私は「団地の友達」という小さなコミュニティに入れなくなることを恐れるようになり、その子が家に遊びに来ては避けるばかりで、サッカーボールを持って逃げるように一人で外に出て行くようになりました。私の行為が「正しくない」ことだけは理解していましたが、何回リフティングをやっても、いくら逃げても答えは出ませんでした。それから紆余曲折はありましたが、不思議なもので障がいのある方々と接する仕事に就きました。約20年が経ちましたが、あの時の答えは出ていません。

この度、理事長に就任するにあたり「健常者と障がい者といった区別なく、共に同じ地域で理解し合い、支え合って生きていける豊かな社会を目指す」という法人理念のもと、一意専心精進していく所存です。前任者同様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



理事長 大場史人

浜松市生活介護連絡協議会の発足にあたって

令和6年4月現在、浜松市内には生活介護事業所が70か所ありますが、「生活介護」という事業種別で繋がる組織がありませんでした。ご利用者の支援や多様なニーズへの対応、報酬改定に伴う制度理解などを、事業所の垣根を超えて協力し合いながら課題解決することを目的に、令和6年6月に浜松市生活介護連絡協議会が発足され、えくらんが事務局を担っています。

浜松市生活介護連絡協議会は、社会福祉法人だけでなく、特定非営利活動法人や株式会社などを含めて、47施設が会員として加入しております。それぞれの地域で生活介護事業所としての役割や特色をより発揮できるように、利用者ニーズに応えるための協議や体制整備、職員の質の向上のための研修を計画しております。浜松市生活介護連絡協議会だけで完結するのではなく、幅広いネットワークを構築することが求められます。行政、当事者団体、特別支援学校、相談支援センターなどと連携を取りながら、ご利用者やご家族、支援者、地域にとって浜松市の障害福祉がより良く発展していくよう活動してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

令和5年度決算報告(令和6年3月31日現在)

貸借対照表

勘定科目	金額(千円)
資産の部	
①流動資産	147,186
②固定資産	357,830
(1) 資産の部合計	505,016
負債の部	
①流動負債	36,118
②固定負債	24,969
(2) 負債の部合計	61,087
純資産の部	
①基本金	51,406
②国庫補助金等特別積立金	60,805
③その他の積立金	78,661
④次期繰越活動増減差額	253,057
(3) 純資産の部合計	443,929
負債及び純資産の部合計	505,016

資金収支計算書

勘定科目	金額(千円)
事業活動収入計(1)	236,341
事業活動支出計(2)	203,492
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	32,849
施設整備等収入計(4)	2,518
施設整備等支出計(5)	15,830
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△13,312
その他の活動収入計(7)	19
その他の活動支出計(8)	8,043
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△8,024
予備費支出(10)	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	11,513
前期末支払資金残高(12)	114,845
当期末支払資金残高(13)=(11)+(12)	126,358

役員改選のお知らせ (順不同、敬称略)

職名	氏名	現職・所属
理事	大場史人	社会福祉法人あそしえ 理事長
	大場栄雄	社会福祉法人恵会 監事
	石野八須子	社会福祉法人浜松乳幼児福祉会 評議員
	山本修二	社会福祉法人天竜厚生会 評議員
	中澤順子	中沢公彦事務所 事務員
	原田美登里	フォーワン 管理者
監事	古山武幸	学校法人常葉大学 法人本部 財務部長
	古橋 誠	社会福祉法人小羊学園 理事

事業活動計算書

勘定科目	金額(千円)
サービス活動収益計(1)	236,034
サービス活動費用計(2)	202,615
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	33,419
サービス活動外収益計(4)	306
サービス活動外費用計(5)	310
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△4
特別収益計(7)	2,700
特別費用計(8)	2,518
特別増減差額(9)=(7)-(8)	182
当期活動増減差額(10)=(3)+(6)+(9)	33,597
前期繰越活動増減差額(11)	227,167
当期末繰越活動増減差額(12)=(10)+(11)	260,764
基本金取崩額(13)	0
その他の積立金取崩額(14)	18
その他の積立金積立額(15)	7,725
次期繰越活動増減差額(16)=(12)+(13)+(14)-(15)	253,057

※決算書の全文は、独立行政法人福祉医療機構の財務諸表等電子開示システムで閲覧できます。

えくらん・あぐり秋祭り

日時: 令和6年11月9日(土)
11時00分~14時00分

場所: えくらん

内容: キッチンカー(10時~15時)
移動動物園、大道芸
利用者さんの出し物 etc

Instagram 随時更新中!!

Follow us!



@hamamatsu_associe_official




金折町の伝統行事とあそしえとの関わり

金折町自治会長 鈴木道廣

あそしえの法人本部と3か所の事業所がある浜松市中央区金折町には、江戸時代から続いている「ヨイトー」と呼ばれる伝統行事があります。ヨイトーは、氏神住吉神社の境内の一面にある津島神社の祭りで、津島神社に祀ってある古いお札をお船に乗せ、松明（たいまつ）とともに天竜川に流す行事です。悪霊・疫病払いの天王祭りとは害虫を焼き払う虫送りの二つの目的があります。火が点いた松明を持ち、「ヨイトー、ヨイトー」と唄いながら行列を組んで歩くところから、「ヨイトー」と呼ばれるようになったと言われています。

ヨイトーは、毎年8月初旬の金曜日の20時から行われます。20時になると津島神社の前に神主、氏子総代、自治会長、各組の代表者、お船を担ぐ若者たちが参列します。ご神火のろうそくから点火されたかがり火が二つ社前両側でこうこうと燃え盛り、神官の読み上げる祝詞の音が境内に響き渡ります。祝詞が読み終わると社殿の扉が開けられ、前年に納められた「津島神社神札」がお船に移されます。その後、花火の合図で神社の前のかがり火から、最初の一本の松明に点火し、鳥居をくぐってから、次々に松明に点火していきます。一本3メートル以上もある松明を持ち、火の粉を撒き散らしながら河原に進みます。昔は松明をお船に乗せ、火を点けたまま川に流したようですが、現在は河原でお船とともに燃やしています。今年の松明の本数は四十数本でしたが、昔は百数十本もの長い行列だったそうです。ヨイトーは、戦前までは遠州地方の各地で広く行われていましたが、現在は浜松市内で虫送りの行事を行っているのは金折町のみであり、浜松市の無形文化遺産として認定されています。

ヨイトーの翌日の土曜日の14時から住吉神社例祭が行われます。新しいお札を神社に納めるのが例祭です。神社にお参りに訪れる人々のために、町内の凧揚げ会や子ども会が、飲食やゲームなどの夜店を出します。毎年、あそしえにも射的を出店してもらい、賑わいに貢献していただいております。年々、来場者が増えており、町の活性化にご協力いただき自治会として感謝しております。20時から花火打ち上げが行われます。日が陰り始める19時頃になると人々が続々と神社に集まり、花火が終了する21時まで境内はごった返しています。各町内神社の打ち上げ花火の目玉は、スターミン、尺玉、追い打ちが一般的ですが、金折町では全長約200メートルのナイアガラ花火が一番盛り上がりです。また、例年同日には南東方向で掛塚の花火が、南方向では隣町の東町の花火が近くに見え、一度に三倍楽しめます。花火も江戸時代より続く大切な行事です。ヨイトーや花火などの伝統文化を守り、次の世代に繋げていきたいと思っております。

町内の皆様、あそしえの職員や利用者の皆様が、「金折町の住民で良かった」「あそしえが金折町にあって良かった」と思えるよう、相互理解を深め、協力し合っていきたいと思っております。金折町の地域活性化、伝統文化の継承、福祉の発展のため、町内の皆様、あそしえの職員や利用者の皆様におかれましては、引き続きご理解ご協力をお願い申し上げます。



子どもたちに大人気の射的

全長約200mのナイアガラ花火

令和5年度 苦情等の受付・対応状況について

令和5年度は、2件の苦情、33件の意見要望を頂きました。今後も真摯に対応していきたいと思えます。

	えくらん	あぐり	フォーワン	ゆりかご
苦情件数	2	0	0	0
意見要望件数	16	6	3	8

主な内容（公表可のみ）

苦情・意見・要望内容	事実確認及び対応
（浜松市緑化推進センター職員より） えくらんの利用者が幼児用遊具を使用していることがあり、一般利用者が遊具を使用できないことがあると浜松市に相談があった。	日頃から浜松市緑化推進センターに散歩に行き、えくらんの利用者も遊具を使用していたことが確認された。公共施設等を利用する際には、ルールや使用方法を守ることを職員間で確認した。
焼き芋がいつ販売されているのか分かりにくい。	販売日にのぼりを出しているが、周知が不十分であった。次年度からは、販売開始時に近隣にチラシのポスティング、ポスターの掲示、SNSを活用して宣伝することとした。
（グループホームご利用者家族より） 週末の帰省を通所先が休所日のみにして欲しい。	毎週末に帰省をしていた。帰省は通所先が休所日のみとした。
（ゆりかご園児の保護者より） 昼寝の時間が長いと就寝が遅くなってしまうため、40分ほどで起こしてほしい。	早く寝入る日は1時間以上寝ていたため、40分で起こすよう変更した。

あそしえ後援会ご入会・ご継続のお願い

みなさまのご善意により後援会を運営しております。行事やイベントにボランティアとして参加したり、二十歳を祝う会やゆりかご卒園式には記念品の贈呈を行ったりしています。

あそしえ後援会

「あそしえ」への財政的協力・支援活動
「あそしえ」の広報活動
会員相互の交流 その他活動

ご支援ご協力お願いいたします

年会費 個人会員 一口 1,000円
法人会員 一口 10,000円
郵便振替 00890-0-100480「あそしえ後援会」

ご加入・ご継続者（令和6年3月～令和6年8月・順不同・敬称略）

大場晃一 越川秀司 山下純乃 青木喬 (株)飯田組 杉浦直人 (株)トレードトラスト 宮崎啓太 京丸園(株) 美和勇一郎 新井淑恵 中村皇積 加藤さえ 伊東美幸 天野正彦 翔映自動車(株) 竹内公一 神谷健太 石博太一 松尾志津子 (有)マツオ工機 小田史子 内田賢一 吉野いづみ 中村穎子 高林久二夫 加藤五十鈴 日内地孝夫 盛岡茂子 花崎佳子 高橋和良 河合美恵子 佐々木・高平法律事務所 鈴木寛 ナカジママリ 匿名希望3名

ご協力ありがとうございました（令和6年3月～令和6年8月・順不同・敬称略）

ご寄附 マックスバリュ浜松和田店 マックスバリュ浜松飯田店 (株)一条メンテナンス
マックスバリュ浜松立野店 イオン浜松市野店 イオン浜松西店 パセリの会
聴涛館 浅田屋 (株)浜松ベジタブル 匿名希望1名

ボランティア 鈴木寛

アルミ缶 河合秀敏 西伊場風揚げ会 鴨江八日会 ナカムラ道路(株) 嶋田初江
(株)中川猛一級建築士事務所 小池富子 宮本恵子 鈴木勝巳 刑部利江

令和5年度ご報告 アルミ缶の売り上げは、162,500円(1,058kg)でした。フードドライブ活動では、201点の食品が集まり、フードバンクや子ども食堂などに寄贈しました。ご協力ありがとうございました。

ご利用者家族からのご寄附・ご協力は割愛させていただいております。
地域の皆さまにもご協力いただいております。いつもありがとうございます。